

平成30年度予算見積調書

課室名：国際課
 担当名：国際戦略担当
 内線：2718

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B30	国際交流事業費		一般会計	総務費	県民費	国際交流費	国際交流事業費	
事業期間	昭和53年度～	根拠法令	なし		宣言項目			
					分野施策	061455 多文化共生と国際交流の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
姉妹友好提携5州省との友好関係を基軸に、県民を主体とする国際交流の促進を図ることによって、県民の国際理解を深め、国際感覚の高揚に資する。 (1) メキシコ州交流事業 4,859千円 (2) 山西省交流事業 327千円 (3) クイーンズランド州交流事業 2,382千円 (4) オハイオ州交流事業 20千円 (5) ブランデンブルグ州交流事業 54千円 (6) 姉妹友好州省等のPR事業 322千円 (7) 姉妹友好州省スカラシップ事業 338千円			(1)事業内容 ア メキシコ州交流事業 4,859千円 (ア) 交流推進費 資料翻訳料 50千円 (イ) 花火技術協力事業 4,809千円 イ 山西省交流事業 327千円 (ア) 山西省訪問団の受入 319千円 (イ) 交流推進費 資料翻訳料 8千円 ウ クイーンズランド州交流事業 2,382千円 (ア) 交流推進費 州駐日事務所旅費、記念品代、訪問団受入れ 193千円 (イ) 先遣訪問団派遣 2,189千円 エ オハイオ州交流事業 20千円 (ア) 交流推進費 旅費、資料翻訳料 20千円 オ ブランデンブルグ州交流事業 54千円 (ア) 交流推進費 資料翻訳料 カ 姉妹友好州省等のPR事業 322千円 (ア) PR、リーフレット、パネル印刷 キ 姉妹友好州省スカラシップ事業 338千円 (ア) 奨学生選考運営					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(2)事業計画 ・姉妹友好州省からの訪問団の受入及び訪問団の派遣、奨学生の派遣 ・県から姉妹州へ伝統工芸の技術支援による協力を開始する。					
3 地方財政措置の状況 なし			(3)事業効果 ・訪問団の受入れにより、知事や姉妹友好州省の長などが今後の交流事業について協議を行い、更なる互恵的な交流が促進される。 ・姉妹友好州省へ派遣した奨学生が友好親善の懸け橋となる。 平成26年度：8人、平成27年度：7人、平成28年度：6人					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円								
			財 源 内 訳				一般財源	前年との対比
予算額		諸収入						
決定額	8,302	3,000					5,302	△2,594
前年額	10,896						10,896	